

交流会開催概要

日時

2025 年 8 月 28 日(木)・29 日(金)

会場

水戸プラザホテル  
〒310-0851 茨城県水戸市千波町 2078-1  
TEL：029-305-8111

会費

28,000 円（懇親会費含む、宿泊別）  
消費税法基本通達 5-5-7 に該当する共同行事のため、課税仕入れにはしないようにお願いいたします。

参加申込

ご所属の同友会事務局へお申し込みください。

申込締切

2025 年 8 月 7 日(木)  
※8月8日(金)以降のキャンセルは会費を全額負担していただきます。ご了承ください。

アクセス情報

JR 水戸駅南口：タクシーで 15 分程度

🚗 お車でお越しの方

水戸プラザホテル無料駐車場をご利用ください。

- 常磐自動車道水戸 IC より 10 分
- 北関東自動車道水戸南 IC より 10 分

🚆 電車でお越しの方

- JR 東京駅の場合  
JR 特急ひたち /JR 特急ときわ 約 1 時間 30 分

※ JR 水戸駅よりシャトルバス運行予定

✈️ 空港からお越しの方

バス

バス乗り場「2 番のりば」より、高速道路ルートおよび一般道ルートがございます

タクシー

約 40～50 分

第 9 回 経営労働問題全国交流会 in 茨城 参加申込書

|      |                                  |      |  |     |  |
|------|----------------------------------|------|--|-----|--|
| フリガナ |                                  | フリガナ |  | 役 職 |  |
| 氏 名  |                                  | 企業名  |  |     |  |
| 交通手段 | 車 ・ 電車 ・ 飛行機 ・ その他（            ） |      |  |     |  |

◆ 本会の模様を撮影・録音し印刷やインターネットで公開させていただく事があります。不都合がありましたら所属同友会までご連絡ください。

◆ 本登録内容は行事設営のために中同協の管理のもとに参加者名簿等に活用し、それ以外に使用することはありません。

2025 第 9 回 経営労働問題全国交流会 in 茨城

激変の外部環境を受け止め、経営指針の実践で創る強靱な企業

2025 年 8 月 28 日(木)・29 日(金)

開会 28 日 13:00 ▶ 閉会 29 日 12:00

会場 水戸プラザホテル

〒310-0851 茨城県水戸市千波町 2078-1

会費 28,000 円

消費税法基本通達 5-5-7 に該当する共同行事のため、課税仕入れにはしないようにお願いいたします。

主 催 | 中小企業家同友会全国協議会

設 営 | 茨城県中小企業家同友会

後 援 | 茨城県 水戸市

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 3 丁目 9－1 3 岩本町寿共同ビル 3 階  
TEL. 03-5829-9335 FAX.03-5829-9336 <https://www.doyu.jp/>

〒310-0851 茨城県水戸市千波町 1918 セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 3 階  
TEL. 029-243-8230 FAX.029-243-7225 <https://ibaraki.doyu.jp/>

問題提起

株式会社 山田製作所  
代表取締役会長  
中同協経営労働委員長 / 大阪同友会代表理事

山田 茂 氏



「人を生かす経営」で未来を拓く  
今こそ原点回帰を

50年前に同友会で発表された「労使見解」は、高インフレ下の苛烈な労働争議が展開される中、社員をパートナーとし、対話重視の経営で社員の自立と成長を促す企業づくりを提起しました。この精神は今も色褪せず、原点回帰と物価高、人手不足、競争激化といった環境変化に負けない強じんな企業づくりの礎として生かされてきました。「労使見解」をもとにした企業変革で自社の未来を切り拓く契機にしましょう。

<会社概要>  
設立年 1959年  
社員数 18名  
資本金 1,000万円  
年 商 2.7億円  
事業内容 産業用機械の設計、  
製造及びその部品加工  
  
<https://www.yamada-ss.co.jp/>

事例報告

変革への一步  
伝統を見つめ直し、  
未来を切り拓く実践

30代で多額の負債を抱えて事業を承継した池田氏。  
当初の夢は借金返済。無我夢中で走り続け、返済の目処が立った時、自社の在り方に疑問を持ちました。立ち止まり「伝統」の価値を見つめ直し、2017年に経営指針を策定。理念を体現する店舗を新築し、BtoBからBtoCへの道を拓きました。池田氏の実践から、変革に必要な視点と目的を学び合います。



有限会社 歌舞伎あられ池田屋  
代表取締役  
茨城同友会 副代表理事

池田 裕児 氏

<会社概要>  
設立年 1933年(法人設立 2005年)  
正社員 9名  
パート・アルバイト 23名  
資本金 300万円  
年 商 2.1億円  
事業内容 米菓製造業、製パン業  
  
<https://kabukiarare.net/>

有限会社 田中製作所  
代表取締役  
岡山同友会 代表理事

門田 悦子 氏



変革を力に  
経営者の覚悟と「労使見解」

看護師から経営者へ転身した門田氏は、同友会で「労使見解」に出合い、看護と経営の共通点に確信を得て経営者としての覚悟を固めました。以来、技術の伝承を最優先課題に掲げ、経営指針に基づく企業づくりを推進。設備投資と人材育成を両輪に「田中とわかるものづくり」を追求してきました。将来ビジョンを社員と共有し、一人ひとりが当事者意識を持ち、主体性を発揮する組織に変革してきた門田氏と田中製作所の軌跡を報告いただきます。

<会社概要>  
設立年 1972年  
社員数 14名  
資本金 1,000万円  
事業内容 鉄・ステンレス・アルミ等の  
オーダーメイドの板金加工  
やレーザ加工のものづくり  
  
<https://www.tanaka-ss-oka.co.jp/>

基調講演

「労使見解」発表から50年、人間尊重経営の本質とは  
その変遷と現代的解釈

駒澤大学名誉教授  
中同協企業環境研究センター 前座長

吉田 敬一 氏



「労使見解」は、1975年に発表された労使の信頼関係を重視する経営姿勢をまとめたものです。発表当初は労働組合対策の側面もありましたが、時代と共に重点は人間尊重の経営に変化していきました。その本質は、社員と対等な関係を築き、共に会社を築く意識を持ち、社員の個性と能力を生かす経営が求められているという点にあります。発表から半世紀が経ち、大きな転換期を迎えた今、これまで重ねてきた成果と教訓を踏まえ、新たな経営実践につなげる講演です。

<吉田 敬一氏プロフィール>  
大阪府生まれ  
1980 年 同志社大学大学院商学研究科 博士課程修了  
1983 年 東洋大学経済学部講師、助教授、教授

2002年 駒沢大学経済学部教授  
2020年3月 駒沢大学経済学部教授退任  
1992年より中同協企業環境研究センター委員 2010年度から2019年度  
同センター 座長、2020年度より現顧問

実行委員長あいさつ

実行委員長

菊池 剛



菊池測量登記事務所 測量士  
茨城同友会 理事

経営の根幹を揺るがす変化が短期間に繰り返される時代。今求められるのは、経営者だけでなく高い次元で全社が一丸となり、どんな環境でも発展し続けられる「変革＝企業づくり」です。本交流会が、皆さまにとって発展への新たな節目となることを強く期待しています。

タイムスケジュール

1 日目

12:00 受付開始  
13:00 開会  
13:20 問題提起  
14:10 事例報告  
15:30 グループ討論  
17:00 討論発表  
17:40 閉会  
18:00 懇親会  
19:30 1日目終了

2 日目

09:00 開会  
09:05 基調講演  
10:35 グループ討論  
12:00 閉会



交流会の目的と意義

- (1) 1975年の「労使見解(中小企業における労使関係の見解)」発表から50年。同友会運動の新しいステージに向けて今の社会情勢に照らしながら改めて「労使見解」の意義を学び合う機会とします。
- (2) 経営労働委員会が担当する4部門(①労使見解の理解と実践の推進、②経営指針成文化・実践運動の推進、③企業変革支援プログラムの普及と活用、④労使における今日的課題の検討)について見識を深め、同友会がめざす企業づくりの運動を交流・推進する場とします。
- (3) 各地で「人を生かす経営」=「労使見解」の実践企業を増やし雇用と地域をまもる中小企業の役割と地域を支える一員としての自覚を高め、企業づくりや企業の社会的責任(地域づくり)のあり方を交流し、深め、広げる場とします。
- (4) 大きな変化の中にあって、「激動をよき友に」経営指針を確立し全社一丸となって企業変革の実践を推進する場とします。